

第4サークル

- ・必要最低スキル：22.9
- ・消費マナ：11

Arch Cure

- ・必要秘薬：Garlic、Ginseng、Mandrake Root

範囲内に Cure をかける。複数を解毒できるだけでなく、その成功率も Cure より高くなっている。このため Cure では成功率が低めの強い毒を治したい時は、こちらを使うとうまくいくかもしれない。詠唱時間が、他の第4サークル呪文より短くなっている。

Arch Protection

- ・必要秘薬：Garlic、Ginseng、Mandrake Root、Sulfurous Ash

自分と自分の周囲に Protection をかける。ただ、Protection はマイナス効果もかなり大きいので、使うところを誤るとただの迷惑になりかねない。・・・というより、この呪文を使う局面はあまり無さそうな気はする。

Curse

- ・必要秘薬：Garlic、Nightshade、Sulfurous Ash

対象の STR・DEX・INT を下げる。低下量は術者の「評価」と対象の「耐性」に依存し、効果時間は術者の「評価」に依存する。魔法を使うモンスターは多用してくる傾向がある。STR も低下するので、装備や所持品重量には注意したい。また、PC がこれを受けると、属性抵抗値の上限が10引き下げられるらしい(エルフ のエネルギー抵抗値は65、それ以外は60になるという意味)。

Fire Field

- ・必要秘薬：Black Pearl、Spider's Silk、Sulfurous Ash

炎のフィールドを作り出す。触れた対象は炎属性のダメージを受ける。効果時間はスキルに依存するが、ダメージは一定で特にスキルは関連しない。フィールド系呪文なので、ガード 圏内では使用できない。

Greater Heal

- ・必要秘薬：Garlic、Ginseng、Mandrake Root、Spider's Silk

対象の HP を大きく回復する。回復呪文の代表選手。いつでも使えるようにマクロ登録しておきたい。回復量には術者のスキルのみが依存する。「評価」がなくても、この呪文の効果に影響は無いことは覚えておく価値がある。

Lightning

- ・必要秘薬：Mandrake Root、Sulfurous Ash

エネルギー属性の落雷を相手に叩きつける攻撃呪文。対象に雷を落とす。ダメージ量は術者の「評価」に依存する。過去にはダメージにばらつきがあり使いづらい呪文だったが、現状ではかなり安定しており、中級メイジの主力となる攻撃呪文とも言えるだろう。

Mana Drain

- ・必要秘薬：Black Pearl、Mandrake Root、Spider's Silk

対象の一時的にマナを低下させる。低下量は術者の「評価」と対象の「耐性」に依存するが、一定時間後 低下したマナは元に戻る。魔法を使うモンスターに使われて、SpM などが使えなくなったりすると、結構焦ることもある。「耐性」のスキル上げのために、この呪文を自分に掛ける機会があるかもしれない。

Recall

- ・必要秘薬：Black Pearl、Blood Moss、Mandrake Root

Mark 済み Rune を使って移動する。重量オーバーになっている時や、犯罪者・攻撃者のフラグが立っている時は、移動できない。移動先に何か別のクリーチャーがいる時はブロックされてしまうため、やはり移動できない。

「おきにいり」になっているペットは、術者の傍にいる場合一緒に移動できる。そうでない場合、移動するには Gate Travel が必要になる。騎乗しているペットは親愛化に関係なく一緒に移動できる。

この呪文を使って画面に現われることを「リコールイン(リコイン)」、逆に移動して画面から消えることを「リコールアウト(リコアウト)」と呼ぶことがある。
